



リズムキーンと美郷中
心を燃やし、日々精進
心技体「相撲部」
詳細は13ページ

撮影場所：美郷中学校相撲場

みさと
議会だより



議会トップページへ

2ページ 6月定例会
燃料価格の高騰を受け支援

12ページ 教育民生常任委員会
六郷小学校の改修を確認



快適な教育環境を

6月定例会

※会議録はホームページでご覧いただけます。

6月2日から13日間の会期で、6月定例会を開きました。
補正予算5件、契約2件、専決処分3件を審議し、原案のとおり可決・承認しました。
陳情は5件中3件を採択し、関係機関に意見書を提出しました。

一般質問 7名

村田 薫 議員 深澤 均 議員 熊谷 隆一 議員 高橋 邦武 議員
泉 美和子 議員 鈴木 正洋 議員 長谷川 幸子 議員

令和4年度予算補正

会計名	補正総額	補正後累計
一般会計	2億7251万円	117億619万円
国民健康保険特別会計	781万円	22億8507万円
下水道事業特別会計	130万円	2億5146万円
農業集落排水事業特別会計	△ 113万円	1億8509万円
水道事業会計	収益的収入	△ 444万円
	収益的支出	△ 444万円
	資本的収入	391万円
	資本的支出	394万円

令和4年度一般会計補正予算
新型コロナウイルス対策関連事業7件、その他事業8件など、2億7251万円を追加し、総額を117億619万円としました。

公共施設等トイレ手洗自動水栓化 1635万円

町が管理する公共施設等のトイレの手洗を自動水栓にする。

子育て世帯生活支援特別給付金 1664万円

低所得の子育て世帯に対し、子ども1人あたり5万円の特別給付を行う。

運送業等事業継続支援 741万円

燃料価格の急激な高騰の影響を受けている町内運送事業者等に対し、1事業者60万円を上限に支援金を給付する。

施設園芸等燃油支援 225万円

燃料価格の急激な高騰の影響を受けている施設園芸作物等を生産販売している農家等に対し、燃料購入費として1ℓあたり15円を助成する。

美郷のいいもの贈り得！事業 542万円

町内事業者が生産・製造した特産品の販売を行っている事業者に対し、1回あたり3千円を上限に発送サービス費用を助成する。

ICT活用教育推進 425万円

中学生対象の学習用タブレットパソコンを家庭で利用するため、電源アダプターを購入し、フィルタリングソフト等を整備する。

村田議員 当初予算で対応しなかった理由は、

また、歳入にタブレット端末通信費保護者負担金が計上されているが、一部の保護者に自己負担させる経緯は、

教育推進課長 中学校におけるタブレットの持ち帰り学習のあり方を検討し、その活用の制度設計に時間を要したことによる。

自己負担については、インターネットの通信環境が整っていない家庭に対し、必要な機器は無償で貸し出すが、公平性を保つため、機器の通信料は負担していただく。

深澤(均)議員 家庭内学習では、タブレットを具体的にどう活用するのか。

また、教育の無償化と言われている中で、無料という選択は検討したのか。

教育推進課長 長期休暇等の際にオンライン面談や学習指導を行うほか、インターネットを活用した調べ学習や持ち帰り学習につなげていく。
教育長 教育の無償化はいろいろなレベルがあり、難しい問題であるが、今回は家庭学習の分野であり、負担の公平性、財政事情、国の方向性、全国の自治体の動向を勘案し、負担金が必要と判断した。



新型コロナウイルスワクチン接種 6549万円

ワクチン接種にかかる追加経費

生産力強化支援 6292万円

県産米品質向上支援事業補助金(新規18件)
低コスト技術等導入支援事業補助金

(新規7件)

畜産振興 3151万円

夢ある畜産経営ステップアップ

支援事業補助金(追加2件)

契約

案件	金額
財産取得	ロータリ除雪車2台 9823万円
工事請負	仙南すこやか園幼稚園棟暖房設備改修 5885万円



契約車両と同機種

条例

美郷町税条例等の一部改正
美郷町国民健康保険税条例の一部改正

陳 情

採 択 地方財政の充実・強化を求める意見書
提出に関する陳情

総務産業常任委員長（村田議員）

委員からは「自治体が増大する行政需要に対応するためには、国税から地方税に財源移譲を行うなど、地方に軸足を移すことが必要だ」「経済が停滞している中、国の財源も厳しいので、今は難しい」などの意見があった。採決したところ、「採択」5人、「趣旨採択」1人、「不採択」1人となり、「採択すべき」とした。

採 択 教職員定数改善と義務教育費国庫負担割合引き上げをはかるための、
2023年度政府予算に係る意見書採択の陳情

教育民生常任委員長（泉議員）

委員からは「先生が足りないというデータがあるので、教職員を増やしてもらいたい」「1学級の児童・生徒数が少なくなれば、先生の目配りが行き届く」などの意見があった。採決したところ、全会一致で「採択すべき」となった。

採 択 陳情書（女性トイレの維持及びその安心安全の確保について）

教育民生常任委員長（泉議員）

委員からは「女性が事件や犯罪に巻き込まれる危険性があるので、安心安全は大事だ」「あ

くまでも職場における規則改正であり、職場以外にまで影響が及ぶのだろうか」などの意見があった。採決したところ、「採択」4人、「趣旨採択」2人、「継続審査」1人となり、「採択すべき」とした。

不 採 択 国民の祝日「海の日」を7月20日
に固定化する意見書の提出を求め
る陳情

総務産業常任委員長（村田議員）

委員からは「平成15年以降、海の日の日ハッピーマンデーは定着しており、国民は連休を望んでいる」「7月20日が土曜日の場合には振替休日とならず、実質的に休日が減る」などの意見があった。採決したところ、全会一致で「不採択すべき」となった。

不 採 択 沖縄を「捨て石」にしない安全保
障政策を求める意見書の提出を求
める陳情

総務産業常任委員長（村田議員）

委員からは「普天間から辺野古への基地移設は国会で決定しており、国の安全保障政策は国会で議論して解決すべき」「国防上、地理的な要素が重要であり、沖縄を捨て石にしている気持ちは毛頭ない」などの意見があった。採決したところ、全会一致で「不採択すべき」となった。



村田 議員

議員 山間地域の道路、河川、ため池などに、ごみが捨てられていることがある。

わが町でも外国人居住者や来訪者が増えている中、誰にでもわかりやすい外国語表記の「ごみ捨て禁止」の看板を設置するべきではないか。

町長 ごみの不法投棄、ポイ捨ては、個人の場合5年以下の懲役もしくは100万円以下の罰金、またはその両方を科すと規定されている。

町では、不法投棄を防止し、生活環境の保全を図るため、不法投棄監視人7名を委嘱し、不法投棄の早期発見などに努めている。町民からの通報があれば、速やかに現地を確認し、不法投棄した者に

「ごみ捨て禁止」外国語看板の設置を

町長 設置しマナー向上に努める

つながるものがないか調査した上で、看板を設置し注意喚起をしている。

状況が改善されない場合は、大仙警察署と連携してパトロールを行うなど、対処と防止に努めている。

こうした取り組みの一環として、英語等外国語を含む注意看板を令和4年度中に作成し、緊急性の高いところから適宜設置し、住民や来訪者のマナー向上につなげていく。



議会用語かんたん解説

「請願と陳情」

住民は、行政に関して何か意見がある時、文書で「請願」「陳情」を議会に提出することができます。

関係する委員会に付託された請願・陳情は、審議された内容が本会議で委員長から報告された後、採決されます。

採択された請願・陳情は、町長や関係する行政機関へ送られます。

※請願には「紹介議員」の署名・押印が必要です。



深澤 均 議員

議員 国の「結婚新生活支援事業」は、令和3年度から要件が緩和され、支援金も30万円から60万円に引き上げられた。

町は令和3年度からこの事業を実施したが、支援金は30万円から増額されておらず、他自治体の取り組み状況からして納得できるものではない。

なぜ令和4年度も支援金の増額ができていないのか。

町長 この事業は、県との連携を伴わない「一般コース」と、県と連携して行う「都道府県主導型市町村連携コース」（「連携コース」）の2種類があり、交付上限額が、「一般コース」30万円、「連携コース」60万円となっている。

結婚新生活支援金の引き上げを

町長 令和5年度より実施する

旧わくわく園跡地の活用は

町長 若い世代の居住促進に

議員 町の中心市街地となり得る旧わくわく園跡地を、移住・定住用の住宅用地として活用したい考えがあるようだが、構想について聞く。

町長 令和7年度末までに住宅用地としての活用の方針を策定し、着手することを目標にしている。若い世代の居住促進に向けて活用したい。また、地球環境に配慮した素材の活用を推奨するなど、住宅用地として何らかのコンセプトを持った区画としたい。



活用に期待、旧わくわく園跡地



熊谷 隆一 議員

議員 清水やその下流の水路には、ミクリやスギナモ、スゲ、ガマなどの希少な水生植物が自生しているが、その個体数は減少していると感じている。

「イバラトミヨ」を含めた生態系を考える上でも、水生植物の実態調査、保全・保護は重要であるが、町の取り組みについて聞く。

水生植物の保全・保護を

町長 調査し保全を検討する

町長 令和4年度、町内の126カ所の清水について「ハリザッコ」の生息確認を行う。

また、生息フィールドの環境調査として、ヨコエビ・どじょうなどの他生物の有無、ミクリ・スギナモなどの水生植物の有無、水温、水深、底の泥の質、水量調査などを実施する。

その結果を踏まえて「ハリザッコ」が生息しやすい環境や、水生植物の保全などについて検討する。

また、観光資源としての清水のあり方を、水環境保全活動団体や清水のある行政区と情報共有する。

清水の望ましい管理方法についても周知し、水環境の保全、意識喚起を図っていく。



ハリザッコ（イバラトミヨ）



ミクリが生育している古屋敷清水（千畑土崎）



高橋 邦武 議員

議員 「子育て世代包括支援センター」の実績と、今後の取り組みは。また、全ての子どもとその家庭および妊産婦を支援の対象として、4月に設置した「子ども家庭総合支援拠点」に期待する成果は。

町長 「子育て世代包括支援センター」は令和3年度、支援対象者75人全員の状況に応じた個別の応援プランを作成し、母子手帳交付時に保健指導を実施したほか、妊婦全員に電話指導、全ての出生児と産婦への訪問指導などを行った。

「子ども家庭総合支援拠点」は、特に要支援・要保護児童等への支援の強化を図ることがねらい。

子ども・子育て支援の拡充を

町長 妊娠期から切れ目のない支援を行う

今後は、妊娠期における健康講座等を実施するほか、美郷町要保護児童対策地域協議会など関係機関との連携も大切にし、妊娠期から切れ目のない支援を行っていく。



役場内に設置

セルフケアの充実は

町長 各種事業を確実に実施

議員 自分自身で健康を管理する「セルフケア」を推進している

が、今後、どう充実させていくのか。

町長 健康教育や健康ポイント事業、健診の受診勧奨や保健事業を、今後も確実に実施していく。

運動プログラムの随時更新、秋田大学と連携し「体に負担をかけないウォーキングガイド」の作成にも取り組む。

特定健診・がん検診の受診率は

町長 県内の高水準にある

議員 特定健診・がん検診の受診率と、受診後のフォローアップへの取り組みは。

町長 令和2年度の受診率は、特定健診が53・6%の県内3位、がん検診においても県内の高い水準

にある。
フォローアップとしては、特定保健指導や健康相談を実施し、がん検診の精密検査対象者には受診の勧奨・確認を行っている。

要支援者の個別避難計画の作成は

町長 早期完了に向けて取り組む

議員 災害時に自ら避難することが困難な要支援者について、個別避難計画の作成は。

町長 令和4年4月末時点で要支援者は316人となっており、うち184人については個別計画の作成を終えている。同意を得られた方の計画作成の早期完了に向けて取り組んでいく。

学校給食費の無償化を

町長 現在のところ考えていない



泉 美和子 議員

議員 コロナ禍の長期化や物価高騰による学校給食への影響が懸念される。国の臨時交付金を活用し、食材費の補助や給食費の保護者負担を軽減する自治体が増えている。

住民生活が大変なときだからこそ、学校給食費の無償化を国に求めるとともに、町としても無償化の実施を決断すべきでは。

町長 学校給食法では「学校給食費は学校給食を受ける児童または生徒の保護者の負担とする」としており、学校給食費の無償化を国に求めることは考えていない。

また、町として無償化の実施は現在のところ考えていない。経済的に困難な家庭へは、引き続き就学援助制度等で支援する。



带状疱疹の予防接種に助成を

町長 実施に向け検討中

議員 日本の成人の約9割は、体内に水痘・带状疱疹ウイルスを持っているとされている。

带状疱疹は、治療が遅れた場合、障がいや後遺症が残ることがあり、早期発見と治療が重要である。50歳以上は、ワクチン接種により予防できることから、医師も接種を勧めている。

接種費用は高額であり、助成している自治体もある。当町でも助成する考えはないか。

町長 国の厚生科学審議会で、ワクチンの定期接種に向け議論が行われているが、現在は任意接種となっている。県内では、1市3町

で助成が行われている。
ワクチン接種は有意義であると考えており、今年度に入り既に県内外の状況を調査し、令和5年度からの支援実施に向けた検討をしている。



鈴木 正洋 議員

議員 まちなかに観光案内所がないのは、訪れた方からすれば不便なことだ。湧太郎にも置くことはできないか。

町長 湧太郎の中にある美郷屋で観光案内ができるよう、あきた美郷づくり株式会社では、社内研修に力を入れている。観光案内所の設置は、現段階で考えていない。

「まちナビカード」の効果は

町長 一定期間を経てから検証

議員 道の駅に設置された「まちナビカード」の成果と課題、改善策は。

町の他の施設やイベント会場にも「まちナビカード」掲示板を設置するべきではないか。



長谷川 幸子 議員

議員 令和4年4月に内閣府が「物価高騰による給食費値上げを抑えるため、地方創生臨時交付金を活用できる」と発表した。

学校給食の食材調達の現状と食料費予算の今後の見通しは。町としても交付金を活用すべきではないか。

教育長 野菜などの食材については、主に町内業者から市場価格よりも安価に調達している。その他の食材は、複数業者から見積書を提出していただき、より低価格で調達している。

食材費の高騰はみられるものの、献立を創意工夫しながら、栄養バランスを崩すことなく給食を提供できている。

交付金の活用については、4月

湧太郎にも観光案内所の設置を

町長 美郷屋で観光案内をしていく

町長 成果については、実施からまだ1年ということもあり、もう少し時間を経てから検証し、見直しや拡充について全体的に検討していく。

令和4年度は作成するカードを年間200枚に増やし、更なる充実を図っていく。

掲示板の増設は、現在のところ考えていない。



「指さしナビ」の機能改善を

町長 内容の充実を検討

議員 「指さしナビ」の利用を促すために、アプリの機能改善と細やかな運用対応が必要ではないか。

町長 目的地を選択しやすくするなどアプリ上の機能改善を図り、内容の充実を検討していく。

観光情報システムの統合を

町長 連携強化を図る

議員 「観光情報データベース」「指さしナビ」「まちナビカード」の機能と目的は重なっている部分がある。システムが一体的なものになるように、統合を進めていくべきではないか。

町長 いずれも目的は観光情報の発信だが、機能において異なる部分があり、統合は考えていない。一体的な情報発信は重要であり、システムの連携強化を図り、利用方法のPRにも力を入れていく。

まちなかの駐車場をわかりやすく

町長 位置情報の登録を検討

議員 まちなかの公共駐車場に関する情報を、もっと親切に提供すべきではないか。

町長 「観光情報データベース」「指さしナビ」に駐車場位置情報の登録を検討する。

給食食材費に交付金の活用を

教育長 物価高騰が続く場合対応する

下旬から検討しており、現在の給食費では栄養のバランスや質と量を確保することが難しくなる段階で、給食食材費への助成等を行う方針を既に固めている。

今後の状況を注視しながら、しかるべきタイミングで食料費助成の対応をする。

マイボトル運動の推進を

町長 運動の周知に努める

議員 マイボトル運動は、環境負荷の高いペットボトルの削減につながる。町としてもマイボトル運動を推進すべきではないか。

町の名水を活用した給水スポットを設置することで、観光面での効果も期待できるのでは。

期日前投票開始日の統一を

選管 これまでと同様に開設

議員 中央ふれあい館、南ふれあい館の期日前投票期間が短いのは不便だとの声があるが、役場庁舎と同じ期間にはできないか。

選挙管理委員会書記長 合併直後は、3つの期日前投票所を同じ期間設置していたが、期間の前半は



投票者数が少ない状況が続いたため、平成21年の県知事選挙から、選挙管理委員会事務局を置く場所以外の投票所は、町長及び町議会議員選挙の期日前投票期間に合わせた4日間としている。

役場庁舎以外の期日前投票所は、これまでどおり4日間の開設とした。



シリーズ
ムチューデント
美郷中
Vol.11

心技体 相撲部

心を燃やし、日々精進



私 たち美郷中学校相撲部は、「全県大会団体優勝」「東北大会団体優勝」「全国大会ベスト8以上」を目指して日々稽古に取り組んでいます。昨年の先輩方は、地元である美郷の地で「東北大会3位」という素晴らしい結果を残しました。全国大会出場も決めていましたが、感染症防止対応で出場できませんでした。その悔しい思いを忘れることなく、新チームを引っ張ってきました。一人ひとりが相撲に対して真剣に向き合い、心を燃やし、全力でぶつかり合っています。私たちは土俵を割るまで絶対に諦めません。力を与えてくれた全員に感謝しながら、日々精進します。応援よろしくお願いします。 **キャプテン 高橋 獅煌 (右下)**

今号の撮影者



相撲部の皆さんは会ってすぐに明るい挨拶と元気なポーズをとってくれたので、皆さんの笑顔をしっかりとカメラに収めることができました。

左：佐藤 駿 (六郷高校3年 写真部部長)
右：大野洋斗 (六郷高校3年 写真部)



臨時会 (令和4年7月12日)

令和4年度の一般会計に5073万2千円を追加し、総額を117億5692万6千円としました。

補正の内容は、住民税非課税世帯と家計急変世帯に対する現金給付(4063万円)、危険空き家等解体費補助金(600万円)の増額など。

契約

案件	金額
財産取得 除雪ドーザ2台	4675万円

所管事務 調査

教育民生常任委員会

令和4年5月13日



六郷小学校大規模改修工事の状況について《教育推進課》

調査内容

令和3年度に実施された六郷小学校大規模改修工事について現場を確認した。

1. 事業費

改修工事費(実施設計、設計・工事監理業務含む) 1億9217万円

財源内訳	国庫支出金(学校施設環境改善交付金)	4859万円
	町債(合併特例債)	1億2700万円
	一般財源	1658万円



2. 工事の実績

工期 令和3年6月8日～令和4年3月18日

主な改修箇所

校舎	外壁、普通教室、特別教室、保健室、廊下等サッシ及び複層ガラス、渡り廊下屋根、昇降口、照明器具、屋上ルーフドレン
体育館	照明器具、屋上防水、渡り廊下防火シャッター、昇降口
外構等	ロータリー消雪設備、地下タンク内部



意見

- ◇20年後に長寿命化工事の計画があるということだが、新築という決断が必要な場合もあると思う。長寿命化ありきではなく考えてほしい。
- ◇冬期間は、校舎正面の階段・スロープの安全対策が必要である。電熱線を利用した融雪なども検討してほしい。
- ◇駐車場が足りなくて困っているとのことなので、検討してほしい。

理 科 室



改修前



改修後

体 育 館 昇 降 口



改修前



改修後

議会の動き

25日	19日	12日	7日	6日	28日	22日	14日	8日	7日	6月2日	30日	26日	5月13日
秋田県町村議会議員研修会	秋田県町村議会広報研修会	議会広報常任委員会	議会運営委員会	議会広報常任委員会	大曲仙北広域市町村圏組合議会臨時会	議会広報常任委員会	議会運営委員会	総務産業常任委員会	教育民生常任委員会	第5回議会定例会（～14日）	議会運営委員会	議会広報常任委員会	教育民生常任委員会（所管事務調査）

ようこそ美郷町へ



岩手県議会（5月19日）

岩手県議会「総務委員会」の委員9名が研修のため本町議会を訪れました。本町からは、議長、総務産業常任委員長、町長ほか町職員4名が出席しました。

研修内容は、「アウトドア活動の促進による活性化について」です。説明後の質疑応答では、町の取り組みや企業提携の経緯と結果、町議会などについて、活発な意見交換が行われました。



クイズ

問1 6月定例会で一般質問した議員は○人

問2 今回の表紙は美郷中○○○部（ひらがな）

○の中だけお答えください

みさと議会だより 第71号 正解と当選者

クイズ

- 【問1】新たにスタートしたのは「第○次美郷町総合計画」
▶【正解】3
- 【問2】令和4年度一般会計当初予算は○○○億円
▶【正解】114

クイズ当選者

多数のご応募、議会や議会だよりに対するご意見・ご感想ありがとうございました。抽選の結果、次の方々が当選しました。

高橋 ヌキ 様 藤本 崇登 様
藤本 京子 様 田畑 初子 様
高橋 妙子 様

議会に関する

アンケート

皆様の声をお聞かせ下さい

問1 議会に関心がありますか？

- ① 関心がある
- ② どちらかといえば関心がある
- ③ どちらかといえば関心がない
- ④ 関心がない

問2 議会を傍聴したことがありますか？

- ① ある
- ② ない

問3 「みさと議会だより」をどの程度お読みになりますか？

- ① 大体全部読む
- ② 関心のあるものだけ読む
- ③ ほとんど読まない
- ④ その他

問4 「みさと議会だより」の誌面の見やすさはいかがですか？

- ① 見やすい・読みやすい
- ② 見づらい・読みにくい
- ③ その他

問5 誌面の中で興味がある項目は何ですか？（複数回答可）

- ① 一般質問の内容
- ② 議案の審議結果
- ③ 請願・陳情の審査結果
- ④ 各種委員会の活動内容
- ⑤ シリーズ「ムチューデント美郷中」「キラリ美郷」
- ⑥ その他



クイズの答え

問1 6月定例会で一般質問した議員は○人

問2 今回の表紙は 美郷中○○○部（ひらがな）

アンケート回答

- 問1 _____
- 問2 _____
- 問3 _____ その他 _____
- 問4 _____ その他 _____
- 問5 _____
- その他 _____

感想等自由記載欄

応募方法

必要事項（氏名、住所、年齢、クイズの答え、アンケートの答え）を記入のうえ、はがき又はメールにてご応募ください。正解者の中から、抽選で5人の方に粗品を差し上げます。

また、議会へのご意見をお待ちしております。

応募の注意

- ☆応募専用はがき：63円切手を貼ってご応募ください。
- ☆官製はがき：アンケートの答えも忘れずにご記入ください。
- ☆応募はお一人様1通とさせていただきます。

あて先

〒019-1541 美郷町土崎字上野乙170番地10
美郷町議会事務局 議会だより係

議会事務局メールアドレス

gikai@town.misato.akita.jp

締切日

令和4年8月31日（当日消印有効）

- 次回定例会は、9月上旬を予定しています。
- 日程は8月15日発行の「議会だよりお知らせ版」をご覧ください。

シリーズ

キラリ 美郷

VOL.67

～北小屋ボランティア～



後藤 智之代表

受賞歴

平成17年度「環境大賞」受賞（秋田県）
平成30年度「元氣なふるさと秋田づくり」
表彰（秋田県仙北地域振興局）

北小屋ボランティアの後藤智之代表にお話をうかがいました。

野際清水（千畑土崎）の清掃と、隣接する公園の草刈りなどを、4月から10月の間、月2回行っています。また、千畑小学校ビオトープでの環境学習にも協力しています。

活動の始まりは、平成13年9月です。将来を担う子どもや孫たちに、清水がある環境を宝として、自分たちの手で守り残していきたい——そんな思いを抱く地域の有志が集まり、佐々木哲雄さんを代

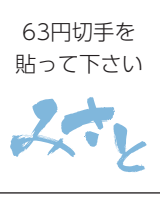
表に会を結成しました。当時は素人集団だったので、清水周辺の草刈りなどを丁寧に行き、イバラトミヨが住みづらい環境になったという失敗もありました。

今ではこの活動が、近況を語り合う交流の場となっています。秋に行う慰労会のバーベキューを楽しみにしているところです。

これからも、野際清水が皆さんの憩いの場となるよう、活動を続けていきたいと思っています。ぜひ、散歩しに来てください。



郵便はがき



019-1541

美郷町土崎字上野乙170-10
美郷町議会事務局

議会だより係

ふりがな氏名		年齢	歳
住所	〒		
電話番号			